

授業科目

解剖学

担当教員名 石上 和男	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○			

授業の概要

解剖学（HI）は人体の全領域の基本的構造を対象とし、各構造の機能および役割を学習し、総合的に理解する。また医療情報系および資格取得に必要とされる基礎医学用語を理解する。さらに身につけた解剖学的知識を局所的な構造、部位にとらわれず、人体構造全体を通して説明できるよう包括的な理解を行う。

授業の目的

人体の全領域の基本構造について、各構造の機能及び役割を総合的に理解する。

学習目標

1. 解剖学、形態学とは何かを説明できる。
2. 組織を構成する細胞の構成要素の名称と簡単な機能を概説できる。
3. 主な骨、骨格筋の名称、位置を説明できる。
4. 心臓の位置、各部位の名称を言える。大循環・小循環を説明できる。
5. 消化器系の諸器官、その付属器の名称、位置を説明し、その働きを概説できる。
6. 呼吸器系の構造および循環器との関連について説明できる。
7. 泌尿器生殖器系を構成する器官の名称、位置を説明できる。
8. 内分泌器官の種類、機能、ホルモンについて説明できる。
9. 中枢神経系、末梢神経系の構成、伝道路について概説できる。
10. 感覚器の構造とその付属器、皮膚の角質器、皮膚腺についてそれぞれの機能を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	解剖学とは	講義	石上 和男
2	細胞と四大組織	講義	石上 和男
3	骨の連結	講義	石上 和男
4	主な骨格筋	講義	石上 和男
5	血管と心臓	講義	石上 和男
6	消化器系内臓の構造と機能	講義	石上 和男
7	呼吸器の構造と循環器との関連	講義	石上 和男
8	泌尿器の構造と役割	講義	石上 和男
9	生殖器の構造と性差	講義	石上 和男
10	内分泌器官とホルモン	講義	石上 和男
11	脊髄神経、自律神経	講義	石上 和男
12	脳神経	講義	石上 和男
13	脳幹	講義	石上 和男
14	大脳、伝導路	講義	石上 和男
15	感覚器、体表器官	講義	石上 和男

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	入門人体解剖学 改訂第5版	藤田恒夫	南江堂	2012年	5,000円	
	解剖生理学	高野廣子	南山堂	2002年	5,040円	

評価方法

小テスト、筆記試験で評価

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

研究室 0棟408号 電話257-4764
メールアドレス ishigami@nuhw.ac.jp